

ながはま市民活動センター整備基本方針（概要版）

市民の社会的ニーズはますます多様化・複雑化し、公共サービスを提供する行政やサービスを提供する企業等だけでは市民の社会的ニーズに対応しきれない状況です。

↓ 地域の課題解決や新しいまちづくりには・・・

- 自ら課題解決できる人材が必要
 - 新たな公共の担い手が必要
- ⇨ 行政と役割分担し、協力して解決していく

↓ 市民活動をサポートする体制づくり
・長浜市市民協働推進計画
・第3次長浜市行政改革大綱 } に位置づけ

◎市民活動センターの設置目的

- 市民が学び育ち、つながって、イノベーションを生み出せる場
※イノベーション:それまでにない新しい価値や考え方等をつくること
 - 「新たな公共の担い手」を生み出せる場
- 「共創の場」を提供

■市民活動センターが担うべき、大切に2つの柱(理念)

市民とのワークショップ、対話を通じて得られた、市民活動センターが担うべき、大切にしたいこと。

- (1)長浜の未来を担う人材づくり
- (2)協働から共創へ 人と人がつながり、支え合いと地域活力を創出する社会づくり

(1)長浜の未来を担う人材づくり

持続可能なまちの将来を期待するには、そこに住む人や関わりのある人々が意識的に自分のまちの将来を考え活動していくことが大切で、「**自分たちの課題は自分たちで解決する**」という姿勢や**そのためのスキルを育成**します。

具体的には・・・

人材育成機能

地域に寄り添ったテーマで、その課題策を見出す手法としてのワークショップやファシリテーターのスキルを学ぶなど実践を通じた研修や地域で活躍する人を講師にした今ある人材を活かした研修プログラムを市民に提供します。

(2)協働から共創へ 人と人がつながり、支え合いと地域活力を創出する社会づくり

市民の「社会のためにやってみたい」という想いを実現の道へ導き、想いを共有する人と人をつなぎ、イノベーションを生み出す「共創の場」を提供します。

具体的には・・・

交流ネットワーク機能

様々な市民活動団体等をコーディネートすることで、それぞれの活動の弱みを補完しつつ、強みを伸ばし、さらに新たな展開を促すなど、新たな市民活動の創出を支援します。

主な機能

- ・市民活動全般に関する相談・コーディネート
- ・市民活動団体の活動状況を収集、データベース化 → マッチング支援
- ・市民活動団体からのお知らせ、募集案内などの各種情報の発信

活動拠点・事務所機能

2拠点で市民活動を応援する体制を整えます。

○平成28年度～30年度

- ・長浜市庁舎に仮拠点 月～金 8:30～17:15
- ・北部サテライトセンター(きのもと交遊館を予定) 週2回 9:00～21:00

○平成31年度～

- ・長浜市産業文化交流拠点
- ・北部サテライトセンター(きのもと交遊館を予定)

共通して提供する機能

- ・市民活動の会合や作業など、予約なしで利用できる場の提供
- ・市民活動の分野や領域を超えた交流ができる場の提供
- ・市民活動団体の情報発信ができる場の提供

センターでの活動支援サービス:

- ・コピー・印刷サービス
- ・Wi-Fi利用
- ・ワークスペース、打ち合わせコーナー
- ・情報発信コーナー

■その他の機能について

長浜市ボランティアセンターや行政各部署との緊密な連携によるきめ細かな支援、地域づくり協議会の活動支援など。
今後、利用する市民活動団体等の意向を聞きながら、また、他機関との連携を模索しながら、徐々に機能を充実していきます。

■市民活動支援体制について

- ・所長(市職員兼務) 1人
- ・コーディネーター 3人(常時2人程度)
人材育成、市民活動・地域づくり活動支援、市民相談、情報発信等を担当します。
- ・サポート職員(臨時職員) 1人
窓口対応、情報発信、人材登録等を担当します。

■市民活動センターの運営について

センターの運営については、可能な限り市民力を活かしたものにするため、平成31年度の産業文化交流拠点でのサービス開始時には、市民力を結集したNPO法人等新たな組織に運営委託を予定しています。



資料

■市民とのワークショップ経過

■第1回みんなでつくりよう市民活動センターワークショップ

開催日：平成27年7月25日(土)

会場：長浜市社会福祉協議会湖北センター

参加者：88人

内容：

- ・話題提供 たかしま市民協働交流センター 事務局長 坂下靖子 氏
- ・ワークショップ どんな 長浜 にしていきたいか、そのために何が必要か、という「市民活動センター」の根幹となる考え方を共有するワークショップ。

○意見

- ・人と人がつながり、出会う場
- ・これからの長浜を担う人材育成
- ・歴史や文化を次世代に伝えていく
- ・美しい自然環境を守る
- ・地域で支えあい、助け合うあたたかい町
- ・若者の働くところを増やす
- ・今ある資源をもっと活用し、魅力を高める



■第2回みんなでつくりよう市民活動センターワークショップ

開催日：平成27年10月8日(木)

会場：長浜市社会福祉協議会湖北センター

参加者：45人

内容：ワークショップ 人材育成について

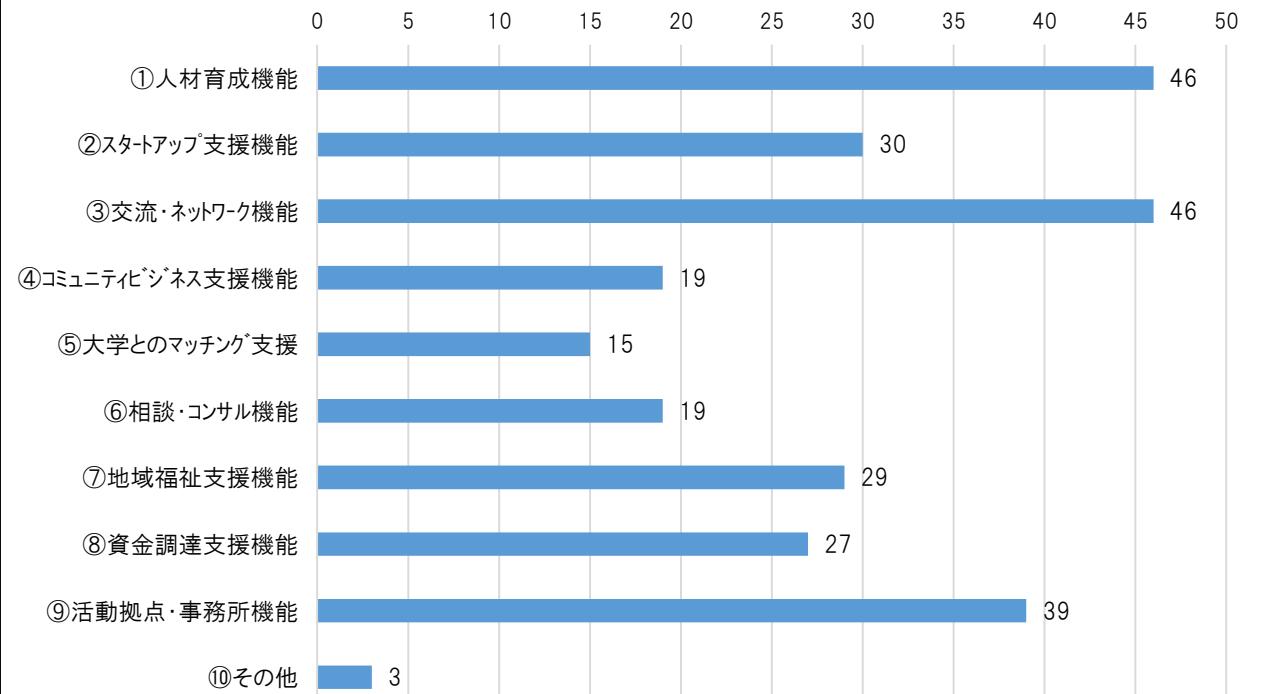
○意見

- ・会計や技術の講習 ・情報を得られ発信できる場
- ・集まりつながる場 ・これからはじめる人向けのしかけ
- ・聞く力をつける講座 ・ファシリテート研修
- ・色々な立場の人が先生になれる場 ・郷土の偉人に学ぶ会
- ・顔の見えるつきあい ・先進地への視察
- ・学校以外のサードプレイス ・ファンディングの方法
- ・地域の営業力UP塾 ・ボランティア意識を持つ人づくり
- ・世代を越えて老若男女が一緒にできる催し



■参考 7/25 みんなでつくりよう市民活動センターワークショップアンケート結果

市民活動センターに期待する機能



■参考 10/8 みんなでつくりよう市民活動センターワークショップアンケート結果

市民活動センターにあるとよいと考えられる設備や機能

